

平成 21 年 10 月 30 日

各 位

株式会社システム・テクノロジー・アイ
代表取締役社長 松岡 秀紀
(証券コード:2345)東証マザーズ
東京都中央区築地一丁目 13 番 14 号
(お問い合わせ先)執行役員管理本部長 内山 富士子
電話 03 - 5148 - 0400

**平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想との差異及び
平成 22 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ**

平成 21 年 5 月 1 日に公表した平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)の業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また通期業績予想についても修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期業績予想数値との差異

平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	682	26	31	31	2,392 06
実 績 値 (B)	646	11	12	9	722 71
差 異 (C)	36	15	19	22	-
増 減 率 (%)	5.3	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	766	40	41	30	2,268 84

平成 22 年 3 月期第 2 四半期個別累計期間(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	447	9	3	3	235 98
実 績 値 (B)	433	10	9	9	732 60
差 異 (C)	14	1	5	6	-
増 減 率 (%)	3.3	14.7	145.5	210.4	-
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	447	31	32	31	2,697 54

2. 通期業績予想の修正

平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	1,530	65	58	30	2,312 64
今 回 修 正 予 想 (B)	1,318	22	18	5	401 72
増 減 額 (B - A)	211	42	39	25	-
増 減 率 (%)	13.8	65.5	68.1	82.6	-
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	1,571	117	116	86	6,449 87

平成 22 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	930	55	48	38	2,856 85
今 回 修 正 予 想 (B)	909	50	46	32	2,448 75
増 減 額 (B - A)	20	4	1	5	-
増 減 率 (%)	2.2	8.1	3.0	14.3	-
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	909	78	77	75	5,692 99

3. 第 2 四半期業績予想数値との差異及び通期業績予想修正の理由

(1) 第 2 四半期業績予想数値との差異が生じた理由

当第 2 四半期累計期間は、連結、個別とも売上高は、ほぼ予想通りに推移いたしました。一方、損失につきましては、当初予想より減少いたしました。これらの主な要因として、売上原価については、個別の案件ごとに重点的にコスト管理を行い、継続的に固定経費の削減に努めた結果によるものであります。

(2) 通期業績予想修正の理由

下期の景気動向につきましては、非常に不透明であり、企業の教育費削減や、雇用情勢は、さらに厳しくなると予想しており、引き続き売上原価の抑制や、固定費等の削減に努めてまいります。

iLearning 事業につきましては、法人向けサーバーソフトウェア「iStudy Enterprise Server」を中心とした企業における人材育成の提案を、Learning 事業につきましては、9 月から販売を開始している研修事業会社で実機演習環境を用意することなく、インターネットを介し実機演習環境を提供する「iStudy Virtual Lab」の販売拡大に注力いたします。また人材・派遣事業につきましても、ハイクラスの人材紹介を中心に展開してまいります。

これらの状況を踏まえ、通期の連結業績予想は、1,318 百万円、営業利益 22 百万円、経常利益 18 百万円、当期純利益 5 百万円に修正いたします。

また、配当金につきましては、現時点では、平成 21 年 5 月 1 日に公表した 1 株当たり 1,000 円とし変更はありません。

以上

ご注意:	本資料に記載されている現在の計画・見通しなどのうち、既に確定した事実でないものは将来に関する見通しであり、これらは発表日現在に入手可能な各種データに基づいて作成されたものであります。従って、実際の業績は様々な不確定要素が内在しており、上記の見通しとは大きく異なる結果となり得る場合がありますので、ご承知おきください。
------	--